

集中豪雨町全域を襲う

8月26日

各地区に大被害続出



九月二十五日の夜から二十六日にかけて、当町全域は、雨量二七〇ミリという驚異的な集中豪雨と激しい雷に襲われ、死者、重軽傷者まで出るなど、各所に大きな被害が繰り出され、この被害額は九月十日現在(届出)で、一、二四二、七二六千円という数字にのぼりました。

二十五日午後九時前から降り始めた雨は、やがて十時には激しい雷を伴って大雨になるとともに増々激しさを加え、集中豪雨と化し二十六日午前三時過ぎに至るまで休みなく降り鳴りつづきました。

全職員動員復旧急ぐ

被害額 十二億五千万

このため、河川流域を中心に、浸水、流失などの被害が繰り出されるとともに、山崩れ、がけ崩れなどが各地域各所に発生、大宇今坊地区では、一家五人が山くずれのため生理めになり、一人が死亡するといった惨事も発生、また、道路橋梁、通信施設、水道なども完全不能となり、集中豪雨の恐ろしさ、水の破壊力を、まざまざと見せつけられました。

最も被害の大きかった大和、豊茂地区の河川流域では、家屋の浸水が流出、ひどい所では、車ごと車庫を流失、住家は半分もぎとられるといった家屋や、また、橋という橋はほとんど流失し、姿も見えなくなるなど、なおまた、豊茂に至る道路などは、約百メートルにわたって削り取られる箇所も起きて、完全に通行不能、一夜の間に豊茂地区は孤立の立場に脅かされる状態になりました。

昭和四十三年八月二十六日午前三時三十分災害発生を察知、消防団幹部を召集して災害箇所を巡回させた結果、災害が異常に大きく町内全般に及んでいることが判明したため、広報車スピーカーを以て職員を緊急出動させ、午前五時三十分災害対策本部を設置した。公社電話の大部分及び有線放送電話も被害を受け、通信連絡ができないうえ、出動職員の大部分が災害現場に派遣し調査に当たった。災害は特に被害の大であった大和川をはじめ、白滝川、その他谷川の沿線を中心として、崖崩れ、山くずれ、護岸道路の決壊、人家及び非住家の倒壊流失、床上床下浸水田畑の流失、冠水、その他渡川舟、家具、什器、機械、器具などの流失、上水道管の流失、破壊など広範囲に亘り、直ちにこれらの応急対策を決め、給水車の出動、上水道破損箇所の復旧、有線電話の補修をはじめ、パキウム車による浸水便所の汲取消毒、罹災家屋の緊急収容及び炊き出しを行うこととした。

完全に絶たれ、ようやく夕刻午後五時過ぎになって、伊予長浜線のみが小型車の通行可能な状態となった。

なお、二十七日も前日に引き続き応急対策を続行しているが、大和川沿いの県道保内長浜線は各所で寸断されて物資、人の運搬が不可能の為、大宇豊茂地区住民の生活は極度に脅かされている。

現在、相当高いと思われ、人類文化の科学水準を以てしても、すべての自然力に打ち勝つことはできませんけれども、我々の生活を守る立場からは、かなりの工夫と智慧をめぐらせば、ある程度までは防ぐことが可能であるという事です。

破壊、一時は他町村との車道連絡は、八月二十六日の集中豪雨は、たとえでなく、全く現実には我々一万五千の町民の暮らしに水をもたらしてしまいました。被害者の皆さんには心からお見舞い申し上げますとともに、その後かたづけや災害復旧に雄々しく立ちあがり、全力をそそいでおられる様子に全く敬意と感謝の念を禁じ得ません。

町においては、国や県の協力援助を得て、一日も早く原形に復旧して、生産の再開、日常生活の確保をはかるべく全力を傾注しております。豊茂地区の如く復旧の非

重ねてお願い申し上げます。個々に参上致し、お見舞い申し上げますが、本報をもつてあいさつにかえさせていただきます。

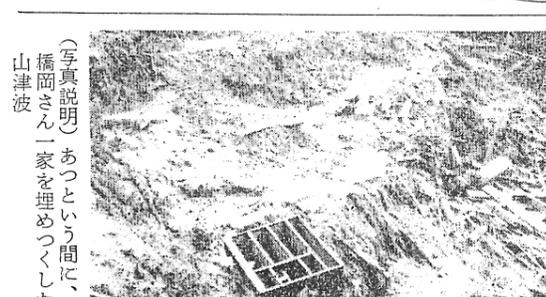
町議会議員 後藤熊市

長浜町長 西田 司

「心からお見舞い申し上げます。一日も早く復旧を!!」

また、内外各方面から、お見舞いや、激励をいただいておりますので、これらの方々に厚くお礼を申し上げます。

最後に我々一同、一万五千の皆さまと、一心同体となり、「禍転じて福となす」意気込みを以て復旧と建設に邁進する覚悟でございますので、よろしくご協力の程をお願い申し上げます。



(写真説明) あつという間に、橋岡さん一家を埋めつくした山津波



山津波

広報
ながほま

発行所 愛媛県喜多郡 長浜町役場
印刷所 岸本印刷所

8月末住民登録人口

7月末人口	15,288	世帯数	3,955	
8月中の動	転入(+)	61	転出(+)	4
	転出(-)	64	転入(+)	15
	出生(+)	15	死亡(-)	8
8月末人口	15,292	世帯数	3,954	

災害特集

8月 町政日誌

8月6日	漁業調整委員選挙
8月7日	夏季大学
8月16日	保育所事務監査及び白滝保育所現地監査
8月26日	集中豪雨来襲

10月 日曜当直医

10月6日	石村 医院
10月13日	米川 医院
10月20日	岡田 医院
10月27日	菊地 医院

山津波一家を生理め

激雷と豪雨にすくむ

大宇今坊地区では、雨のためゆるんだ山が約百メートル頂上から崩れ、民家にくずれ落ち、橋岡宗太郎さんの住家、それに一家四人が生理めとなり、長男の恒さん(21才)が死亡するという痛ましい事故となりました。

また、あとの三人は近くの人家のかけつけで助けられました。それぞれ重軽傷を受け、当町、辻医院で手当を受けられています。

橋岡さんのはなし

雨と雷がひどく妻や子供たちも寝たかたがた。午前一時頃。長男はだめだつたが、お蔭で三人は救われました。みなさんに何とお礼を言つてよいかかわらない。

8月26日 集中豪雨被害額調査 (S43.9.5現在)

単位千円

被害額調査表

Table with columns for '区別' (District), '種類' (Type), '数量' (Quantity), and '金額' (Amount). It details damage to various categories like '公共施設' (Public facilities), '農林産物' (Agriculture/Forestry/Products), '建物' (Buildings), and '土地' (Land).

公共補助災害復旧事業計画総括表 (事業費10万円以上のもの)

(単位千円)

Summary table of public subsidy disaster restoration projects. Columns include '区分' (District), '種別' (Type), '箇所数' (Number of locations), '事業費' (Project cost), and '備考' (Remarks).

復旧計画はぼぼまとまる

緊急なものから

町では、今度の災害の復旧対策を検討していますが、あまりにも大規模な被害のため、計画は難行していますが、国及び県の補助を対等に、緊急なものからまるとりあげて、復旧計画をたてました概要は次のとおりです。

児童生徒

仮設の道路・橋を渡り元気で登校

災害によって通学道路を失った地域のみならず、ご家庭の復旧作業があるにもかかわらず、一致協力して通学路確保や被害を受けた学校の整理に勤労奉仕をして下さった結果、現在次のような状況で予定通り九月二日から才二学期の授業に通っております。

- 一、大和才一校区
二、大和才二校区
三、喜多灘校区
○学校前は仮橋を仮設
○夫上地区の児童は曲淵の流失跡につけた仮設道路を通行して学校に至る。



左矢印はごっそりもぎとられた住居の跡形 右矢印はもぎとられて水流をかえた倉庫のトビラ跡

○橋立地区は、松本地区への道路が流失したので、耕作道路を併せて登校している。
○戒川地区
一番被害の大きかった豊茂地区に於いては、道路は完全に通行不能のため、男女計四十八名が特設寄宿舎で共同生活をし、授業に通っています。

豊茂地区中学生

合宿生徒も

元気で

合宿生徒の学習指導、生徒指導には舎監を増員して当らせています。なお、猪ノ尾、大久保、穂積地区の生徒は、出石駅前まで歩いて大洲線のバスを利用しておりその他の地区は変わりありません。

車ごと激流へ

デンチがあつたればこそ!!

下須戒の仲田さん
今坊の橋岡さん(一家四人生理)について、家屋に最も大きな被害を受けた仲田源一さん(大字下須戒)方では、そばを流れて

仲田さんのはなし
午前零時頃、あまりにもひどい雷雨なので心配になり、起きて裏窓をのぞくと川岸に水かさが増し激流になっていたので、もしもの場合に備えて妻や子供たちにも避難の用意をさせ、荷物は車についで様子を見ていた。午前一時半頃、約十メートル川上の橋がこわれたらしく、水流があふれると同時に、その水がたちまちのうちに家に流れ込んできた。急いで子供たちを車に乗せ逃れようとしたが、すでにエンジンは水をかぶって動かない。急いで車を降り、懐中電灯をたよりに腰までの水流の中を手を取り合つて横切つていこうとしたが、子供一人の手が離れ、もうだめだと思ったとき、向い側にあつた倉庫のとびらが水流でもぎ取られたため水流は急転してその倉庫へ流れだした。このため子供は本流の方へながれさげず助けることができ、やと近くの農協まで避難した。しかし、ふり返つて我が家を見たとき、既に車ごと車庫はながれ、家半分はもぎ取られて姿はなかった。

赤痢発生!

清潔、豊富な流水で手を洗つてから
赤痢発生!
赤痢は口から菌が入ります。赤痢菌は口唇伝染病(口から菌が入ります)です。
①、生水は飲まない(必ず一度ふつとろさせてから使う)こと。
②、清潔で豊富な流水により、食事の前、用便のあと、外出から帰つたあとなどは必ず手を洗つて下さい。

赤痢患者発生状況

Table showing the status of cholera patients. Columns include '発生日' (Date of occurrence), '発生人数' (Number of patients), and '内容' (Details).